

① 全市町村で体を動かす取組実施プラン

(取組指標)

- ウォーキングコース設置市町村 (H26)45 ⇒ 77
- オリジナル体操又はウォーキング実施市町村 (H26)65 ⇒ 77
- 運動プログラム実施率
 小学校 (H26)82% ⇒ 100%
 中学校 (H26)60% ⇒ 80%

(H27実績)

- ・コース設置 71
- ・ウォーキング又は体操実施 77
- ・プログラム実施率 (小)91% (中)82%

(主な取組)

- ウォーキングコースの整備促進
 - (1) 市町村のコース整備促進
 - ア 各圏域に相談・助言体制を設け、市町村にコース設定を働きかけ
 - イ 市町村のお奨めウォーキングコース情報を収集し、専用サイトに掲載
 - (2) 県管理の歩道等の整備
 - ア 裾花川河川敷にモデル的にウォーキングロードを整備中、28年完成予定
 - イ 「歩こう！走ろう！観光地の歩道グレードアッププラン」を策定し、観光地の歩道を整備
 - ウ 「歩きたくなるウォーキングコース」整備として、市町村のウォーキングコースの草刈りや修繕を実施 (約180箇所)
- 運動プログラムの普及
 市町村教育委員会へ協力依頼、配付済DVDの活用を全小中学校へ依頼、小中学校での実技講習会の開催 (20回) 等により普及推進

② インターバル速歩等導入モデルプラン

(取組指標)

- モデル市町村 10
- モデル企業 20

(H27実績)

- ・モデル市町村 10
- ・モデル企業 10

モデル市町村

- ・松本市
- ・上田市
- ・須坂市
- ・駒ヶ根市
- ・御代田町
- ・下諏訪町
- ・箕輪町
- ・上松町
- ・山形村
- ・松川村

モデル企業

- ・(株)エールシステム
- ・(株)オルガン針
- ・(株)キザキ
- ・山洋電気(株)上田事業所
- ・信濃電気製錬(株)
- ・高島産業(株)
- ・(株)都筑製作所
- ・(株)マルエー
- ・緑の牧場学園
- ・ルピナ中部工業(株)

(主な取組)

- 市町村や企業の「体を動かす」取組の支援
 - (1) 住民や従業員の体を動かす取組を推進するモデル団体を選定
- モデル市町村：ウォーキングや速歩、オリジナル体操の普及、活動量計を活用した「見える化」による運動習慣の促進、運動支援ボランティアの養成など
 各地域の特長を活かした取組の実施

【上田市インターバル速歩教室・全市民健幸ウォーキング[右]



【駒ヶ根市 活動量計を用いた健康づくり事業 トークイベント[上]



モデル企業：体脂肪などを測定して運動継続効果を確認、市町村が実施するウォーク大会や歩こう運動への参加などの取組



【信濃電気製錬(株)休憩時間に増やせる身体活動の実践】

- (2) モデル市町村や企業などが参加する運動習慣定着に関する研修会の開催
- ・効果的な運動手法に関する講習会 (12/11 松本平広域公園)
 - ・地域における運動習慣定着に向けた研修会 (1/20 松本合庁)



【活動量計を用いたインターバル速歩の実技体験】

【(株)ルピナ中部工業の取組紹介】

③ 特定健診受診率向上プラン

(取組指標 (H27) 及び実績)

○ 特定健診受診率

・県全体

(H24) (H25) (H26) (H27)

49% ⇒ 51% ⇒ 未確定 ⇒ 62%

(参考: 保険者別)

・市町村国保 ※H26は速報値

42% ⇒ 43% ⇒ 44% ⇒ 53%

・協会けんぽ

40% ⇒ 44% ⇒ 46% ⇒ 55%

・健保・共済等

67% ⇒ 69% ⇒ 未確定 ⇒ 82%

(主な取組)

○ 市町村国保の受診率向上事例の紹介 (8月)

市町村国保の受診率目標や取組状況を取りまとめ、受診率が向上している市町村の取組事例を専用サイトで紹介

○ 共済組合における受診率向上の取組 (10月, 12月, 2月)

特に被扶養者の受診率アップに向け、職員及び家族に対する呼びかけを強化

○ 保険者協議会の分科会における協議 (5月～)

各保険者が参加する保険者協議会に設置された分科会において、統一キャンペーンの実施や集団健診による受診機会の増など、受診率向上に関する新たな方策について検討

④ ACEメニュー提供1,000店舗プラン

(取組指標)

○ ACEメニュー提供店舗

1000店

(内訳)

・コンビニ・スーパー(弁当)

(H26) 431 ⇒ 600

・飲食店

(H26) 76 ⇒ 300

・社員食堂

(H26) - ⇒ 100

(H27実績)

852店

・コンビニ、スーパー 709

・飲食店 101

・社員食堂 42

(主な取組)

○ 塩分や野菜の量などに配慮した「ACE弁当・メニュー」の提供拡大

【弁当】 コンビニ・スーパー・仕出し店等でACE弁当を販売 (通年)

【飲食店】 県内全道の駅へACEメニューの提供を依頼 (6月) など、関係部局、保健福祉事務所と連携して店舗開拓 (通年)

ACE弁当・メニューの提供店舗例

・弁当: セブンイレブン、サークルK、ツルヤ、イオン、デリシア、マツヤ、王滝など (一部コンビニはメニュー更新中)

・飲食店: 長野県長寿食堂、デニーズ、県庁食堂、かんでんぱぱガーデン道の駅「木曾川源流の里きそむら」(げんき茶屋) など



【セブンイレブン・ジャパン : 信州ACEチキンカツ弁当(生姜風味味ジュレ)】

【長野県長寿食堂: 栄養士会監修メニュー】

【社員食堂】 保健福祉事務所の施設巡回指導を活用した働きかけ(通年) 健康づくり応援メニューコンテストによる普及啓発(2月)



【社員食堂コンテスト入賞メニュー】 最優秀賞[左]: (株)あんでーく(県佐久合庁食堂) 優秀賞[右]: (株)魚国総本社(VAIO(株)食堂)

⑤ 家庭・学校での「健康な食生活」推進プラン

(取組指標)

- 全世帯に減塩の方法等に関するお知らせ配付 (81万世帯)
- 全小・中学校で減塩の方法等を「給食だより」等で周知



【飯山市減塩実践講座 (調理・塩分測定実習)】

(主な取組)

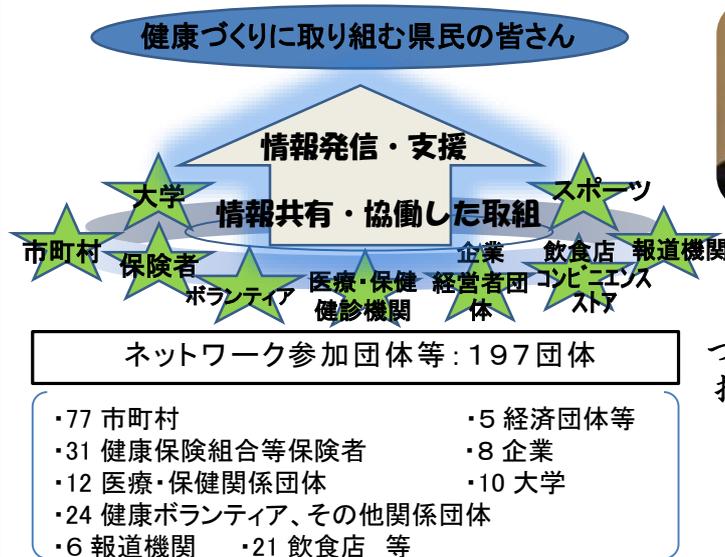
- 広報ながのけんを活用して、全世帯に減塩の方法等についてのお知らせを配付 (7/26)
- 減塩や野菜摂取について市町村教育委員会への通知(6月)や栄養教諭等の研修会(6~9月, 9回)で依頼し、小中学校で「給食だより」により周知
- 市町村と連携し、住民グループで減塩等に配慮した食生活に取り組む「減塩モデル地区」を設定し、効果を検証する取組がスタート (7月~、駒ヶ根市, 阿智村, 木祖村, 信濃町, 飯山市)



○ 信州ACE(エース)プロジェクト推進ネットワーク(ACEネット)の設立(8月18日)

裾野の広い県民運動として展開していくため、健康づくりに取り組む市町村や保険者、医療・保健、ボランティア関係者、経済団体等が参加するネットワークを設立

ネットワークの構築



【8月18日 キックオフフォーラム】

(長野市ホテル国際21、参加者 約300人)

各主体がネットワーク参加をPRにも活用し、健康づくりの取組を発信、協働で実施しながら運動を拡大、推進



【ネットワーク参加団体の取組例】

各社員がACEプロジェクトに参加している旨の表示をネームプレートに着用して活動(第一生命)

○ 報道機関等と連携した各種発信(通年)

- ・ ゆうがたGet! (テレビ信州)、3時はららら (信越放送)、welcome! (FM長野)、しあわせ信州県民ラジオ (信越放送)、きょうの料理 (NHK) などに職員が出演し発信
- ・ 健康づくり県民大会の開催 (9月) (NBS長野放送「NBSまつり」と共催)
- ・ 信越放送「健康寿命延伸キャンペーン」と連携した「健康経営セミナー」の開催やミニ番組の放送 (10~11月)



【9月12,13日 健康づくり県民大会】

(長野市エムウェブ、来場者 2日間 約21,000人)
(シンポジウムなど県関係のイベント参加者約480人)

- ・ 専用サイト (4月) や公式フェイスブック (8月) を立ち上げ県及び各団体が健康づくりに関する各種取組を自ら発信



【10月23日 健康経営セミナー】



各種発信